

事業名	JR 東海道本線等連続立体交差事業 (沼津駅付近)	事業区分	連続立体交差事業	事業主体	静岡県
起終点	自：静岡県沼津市大岡 至：静岡県沼津市大諏訪	延長	5 km		

事業概要

本事業は JR 東海道本線および JR 御殿場線の沼津駅付近（5 km）を連続立体交差化し、踏切 13 箇所を除去するとともに道路交通の円滑化を図るものである。

事業の目的、必要性

連続立体交差事業にあわせ、沼津駅の駅前広場や都市計画道路等の都市基盤を整備し、渋滞の解消と事故の防止を図るとともに、周辺のまちづくりを進め、地域の活性化・一体化を図るものである。

全体事業費	約 790 億円		踏切交通遮断量	19 万台時/日	
費用便益比	B/C	総費用	総便益	基準年	
	2.7	755 億円	2,071 億円	平成15年	
		事業費： 755 億円 維持管理費： 0 億円	走行時間短縮便益： 1,995 億円 走行費用減少便益： 68 億円 踏切事故減少便益： 8 億円		

事業の効果等

- ・ 交通円滑化の推進（現道の踏切除却や都市計画道路などの都市基盤整備による交通円滑化）
- ・ 中心市街地の活性化（沼津駅付近の低未利用地を周辺土地区画整理事業と併せて整備）
- ・ 鉄道による地域分断の解消（鉄道により一体的発展が阻害されている地区を解消）

関係する地方公共団体等の意見

静岡県新世紀創造計画（1995～2004）では沼津駅周辺の鉄道の高架化を位置付けているとともに、静岡県、沼津市より本事業の早期実施の要望を受けている。

事業概要図

